

平成 22 年 1 月 27 日

各 位

北 海 道 銀 行

国内初、日本国内における、専用 A T M による 台湾 I C キャッシュカードの取り扱いを開始！

北海道銀行（頭取 堰八義博）は、台湾 F I S C（ 1 ）加盟銀行が台湾国内で発行する I C キャッシュカード（以下、台湾金融カード）による専用 A T M での現金引き出しサービスを、平成 22 年 1 月 27 日より開始いたします。

本サービス開始により、台湾から北海道を訪れる旅行者等の方々が、台湾金融カード（当初主要 9 行と提携。別添参照）を利用し、弊行が以下の場所に設置する専用 A T M で日本円のお引き出しが可能となります。ご利用者の預金口座からは、お引き出しした日本円をニュー台湾ドルに換算し、即日引き落としとなります。

また、北海道銀行の子会社である道銀カード株式会社（社長 村上則好）では、こちらも国内初となる、台湾金融カードを利用したデビット決済システムを同日付で開始いたします。

北海道銀行では、北海道を訪れる海外からの観光客 69 万人のうち、約 33% にあたる約 23 万人（ 2 ）の台湾からの観光客に対し、金融サービスの充実化を図ることで、北海道内の観光消費拡大や更なる観光客の増加に繋げ、観光立国である北海道経済の活性化のお役に立つことが出来るものと考えております。

台湾 A T M 設置場所

- ・ ススキノラフィラ（1 階インフォメーション横）
- ・ 千歳アウトレットモール・レラ（ J R 南千歳駅側ゲートそば、インフォメーション横）
- ・ ビックカメラ 札幌店（1 階下りエスカレーターそば）
- ・ 日之出ビル（地下 2 階） 地下鉄大通駅構内
- ・ 新千歳空港国際線ターミナルビル（3 月以降設置予定）

1 Financial Information Service Co.Ltd. の略。台湾国内の銀行の全 361 行が加盟する銀行間ネットワークシステムを運営。

2 平成 20 年度統計資料（北海道経済部調べ）

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行	広 報 室	沼 田	011 - 233 - 1005
	営業企画部	山 岸	011 - 233 - 1137

当初提携する台湾の金融機関名（主要 9 行）

- 臺灣銀行
- 合作金庫商業銀行
- 臺灣土地銀行
- 第一商業銀行
- 華南商業銀行
- 兆豐國際商業銀行
- 彰化商業銀行
- 臺灣中小企業銀行
- 玉山商業銀行